

少年センターだより

「湖南省少年センター・あすくる湖南」

【住所】 湖南省石部中央一丁目1番1号 市役所西庁舎

【悩み相談】 Tel 77-7053 Fax 77-7059

【e-mail】 ask-7053@city.shiga-konan.lg.jp



(西庁舎 別棟2階)

『当たり前』のことが『当たり前』にできる子に

湖南省教育研究会 小学校生徒指導部会
部長 杉本 嘉邦 (水戸小学校 校長)



「声かけ運動」や「非行防止教室」「薬物乱用防止」等々、本当にお世話になり感謝いたしております。

さて私の勤務校の水戸小学校で、一学期の終業式に、子どもたちにワールドカップの話をしました。「日本は試合に負けたけれど、その後の会場でゴミを拾う日本人サポーターの姿が世界中で賞賛された」という内容でした。「世界中で『日本人はスゴイ』と言われるけれど、そんなにスゴイの?」と問い、「掃除することは『当たり前』で、『ほらすごいでしょ!』と自慢することじゃないね。」と言う私の話に納得顔の児童が多かったことに安心しました。私は掃除をしないことがダメだと言いたいわけではなく、ただ「当たり前前」のことを当たり前にできることが大切だよ」と言いたかったので、いささか小学生には難しい話でしたが、『当たり前』のレベルを、将来上げてくれる一つのきっかけになれば

との願いからのものでした。

最近、『満月マン』という着ぐるみを着て、街で掃除をする方がおられ、次第にその輪が広がっているとの話を耳にしました。皆さんはご存じでしょうか『満月マン』は一言も発することなく、だ黙々とゴミを拾われるのだそうです。なかなか一人で始めることは勇気のいることかもしれませんが、でも誰かがやい始めると、それを当たり前と思ってる人の中から必ず協調者が現れるものです。

学校には、当たり前が何であるかを教え、そして当たり前にできるように、さらに高い質の『当たり前』を追求していくという一つの大きな役割があると思っております。このことは社会全体の中では、すべて大人の役割であることは言うまでもありません。

地域の皆様の日頃のちよとした声かけや見守りも、子どもたちに当たり前前を教える、当たり前に導く大きな作用であります。今後子どもたちが成長していく中で、思春期を迎え、



湖南省少年補導(委)員会 第2回研修会



施設見学を挟んで、少年健全育成室長の居澤孝臣さんより、多様化・複雑化する少年問題の実情について講演をいただきました。

9月2日(火)滋賀県警察本部を訪問しました。



必ず『当たり前前』って何だろう』と自分に問いかける時期がやって参ります。それまでにどれだけの高い質の当たり前前を教えてやれているかが大切なように感じています。さらに、不審者の情報や物騒な事件も決して他所ごとではありません。今後とも、地域や保護者の皆様と学校がさらに深く交わり、子どもが健全に育つ社会を築いていきたいと考えています。引き続き長い目で子どもたちに教え、育んでいただきますようお願いいたします。

湖南省少年センター・あすくる湖南の“夏”



研修会

↑ 7月31日(木)あすくる支援サポーター研修

『あすくる湖南』では、少年や保護者と面談し、自分自身を見つめ直し、健やかに成長して行くために、5つの支援プログラム(生活改善、自分探し、就学、就労、家庭支援)を一人ひとりの目的や希望に応じて組み合わせ、個別に支援を行っています。



自立支援

運営会議・他機関との連携



学区別の活動

4つの中学校区では、補導委員が登下校時の挨拶活動や下校時の立ち番、夜間街頭補導など、学区独自の活動もしています。



湖南省青少年育成市民会議との合同啓発活動(7月)や、有害図書等の立入調査を実施しました。

合同啓発活動・立入調査



街頭補導



8月2日(土)開催された湖南省夏まつり後の夜間街頭補導の様子です。青少年の非行・被害防止の観点から、日中だけではなく夜間の街頭補導も実施しました。

相談ごとや悩みごとはお気軽に

- 学校生活や家庭生活、就学や就労など、少年に関わる悩み相談 -

▼ 相談日・時間
月曜日～金曜日(年末年始、祝祭日を除く) 9:00～16:00

▼ 相談の方法
来所相談・電話相談・メール相談

※ カウンセラーへの相談をご希望の方は、必ずご予約ください。
毎週水曜日(年末年始、祝祭日を除く) 13:30～16:00

